

# 医療レーザー脱毛

## 《毛の仕組み》

毛は大きく分けると、表皮から上を毛幹、それより下を毛根といいます。毛根部の一番根もとの膨らんだ部分が毛球の中の毛母細胞が栄養を取り込み、毛を成長させていきます。

この毛母細胞に栄養を届けるのが毛球の先端にある毛乳頭です。

自己処理で毛を抜く行為は、毛は抜けても毛母細胞や毛乳頭は残ったままなので、毛は作り出され成長することになります

## 《毛周期》

毛には毛周期と言われる生え変わりのサイクルがあります

成長期(毛が成長する) → 退行期(毛の成長が停止している) → 休止期(毛が抜ける)

毛は、このサイクルで発毛・脱毛を繰り返しています

成長期：毛母細胞が活発に分裂を繰り返す。毛が成長する期間で、最も脱毛の効果が得られる

後退期：毛の成長が止まり、毛が抜けるまでの期間で毛根から毛が離れているためレーザーが反応しない

休止期：毛母細胞の活動が止まるので、レーザーが反応しない期間

このため、一度の照射で脱毛が完了するものではなく、6~8週間ごとに最低5回の照射が必要です(男性のヒゲなどは毛周期が早いため、4週ごとが望ましい)

また、未成年では毛が安定する17歳以上での照射開始が理想的とされています

どの脱毛を施行した人でも、一度脱毛が完了しても、妊娠やステロイド剤使用などによるホルモン変化によって、毛が濃くなったり、生えてきたりする可能性があることをご了承ください

## 《レーザー脱毛の仕組み》

医療レーザー脱毛の光の波長は、黒い色素(メラニン)に反応します

レーザーを照射すると、メラニン色素に反応、吸収、発熱し毛乳頭を破壊させます

毛乳頭が破壊されることで、毛の成長が絶たれ新たにその毛根からは毛が生えてこなくなります

## 《禁忌》

- ・妊娠中・授乳中の方
- ・日焼けをしている
- ・ケロイド体質や肌に疾患のある方(事前に医師の診察が必要)
- ・体に機器を装着されている方(ペースメーカー等)
- ・そのほか、医師が施行できないと判断した方

## 《照射前・後のケア》

照射後当日は、シャワー浴が望ましいです

また、擦ったり・掻いたりしないように注意してください(色素沈着などの原因となります)

照射後、発赤など反応の強い方は、数日軟膏を塗布して頂きます

レーザー照射は十分注意して行いますが、火傷や毛囊炎などが起こることがあります

その際は、適切に対処させていただきますので、ご了承ください

以上を理解、ご了承いただきましたら下記にご署名ください  
尚、未成年の方は保護者の同意が必要です

上記内容に同意し、施術を希望します

年

月

日

患者氏名

---

保護者氏名

---

広島ステーションクリニック 美容皮膚科

担当医 石田 清隆